

4 六年生を送る会についての話し合い

名前

川口さんの学級では、「六年生を送る会」の出し物について話し合いをしました。次の【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの一部】

青山（司会）　　（議題についての説明）

それでは、意見を言ってください。

山川　　わたしは、げきがよいと思います。六年生とすごした思い出をげきにしたら、六年生のみなさんが喜んでくれると思うからです。

川口　　わたしもげきをしようという意見に賛成さんせいです。六年生だけでなく、ほかの学年の人も楽しく見ることが出来るからです。

中村　　わたしは、歌がよいと思います。卒業をお祝いする気持ちが六年生のみなさんに伝わると思うからです。

山川　　でも、げきのほうがおもしろいと思うなあ。

池田　　げきは、たしかにおもしろいと思います。歌は心をこめて歌うことで、感動をあたえることができると思います。

川口　　それでは、歌を取り入れたげきをしてはどうでしょう。げきの中で歌を歌ったらもっと楽しくなるのではないのでしょうか。

青山（司会）　　今、三つの提案ていあんが出ています。げき、歌、そして歌を取り入れたげきの提案にしぼって話し合いを進めます。それぞれの提案について意見を言ってください。

中村　　わたしは、歌とげきの両方を練習するのはたいへんではないかと心配です。だから、歌をしっかり練習してみんなに聞いてほしいと思います。

山川　　それなら、げきだけをしっかりと練習してはどうでしょうか。

池田　　わたしは、みんなで力を合わせて歌を歌いたいと思います。

青山（司会）　　ちょっと待ってください。げきと歌のどちらがしたいかというだけの意見になっています。このままではクラスの出し物としてどのようなものにするかまとまらないので、

ア 話し合ってください。

川口　　わたしは、やっぱり歌を取り入れたげきがいいと思います。なぜかというところ、今まで音楽の時間に学習した歌の中から選べば、歌の練習のふたんが少なくなつて、げきも歌もできると思うからです。



A

--

○心配な点

B

--

三 川口さんは、歌の練習のふたんを減らすためのくふうをあげています。あとの1から4までの中から、もっともふさわしいものを一つ選んで、その番号に○を付けましょう。

- 1 げきの中で歌を歌うとみんながなっ得できること。
- 2 歌を取り入れるとげきをずる時間が短くなること。
- 3 げきに取り入れる歌を音楽の時間に練習すること。
- 4 音楽の時間に学習した歌をげきに取り入れること。

四 川口さんの学級では、話し合いの後で司会の役わりについてふり返りました。そこで、【話し合いの一部】の【ア】の進め方について、次の意見が出ました。これを読んで【話し合いの一部】の【ア】にふさわしい言葉を、八字以内で書きましょう。

司会の進行で、話し合いを一度止めたところがよかったと思います。
山川さんと池田さんのように、理由を言わないでどちらがしたいのかという意見だけが続くと、話し合いが進まないからです。



ア
